

2018年漁業センサス

結 果 書

青森県企画政策部

は し が き

この結果書は、平成 30 年 11 月 1 日を調査期日として実施した 2018 年漁業センサスの海面漁業調査のうちの漁業経営体調査の結果を収録したものです。

漁業センサスは、我が国漁業の基本的生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、流通・加工業等の漁業の背景の実態を総合的に把握することを目的に、昭和 24 年から 5 年ごとに行われ、その調査結果は漁業構造の改善など、水産行政諸施策の企画・立案等の基礎資料として利用されています。

この結果書が、水産行政関係者のみならず、広く一般の方々にも利用され、本県水産業の振興の一助になれば幸いです。

終わりに、統計調査を取り巻く環境が厳しさを増す中で、この度の調査は、多くの方々の御理解と御協力によって実施されたものであり、ここに改めて関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

令和 2 年 3 月

青森県企画政策部長 橋本 恭男

目 次

第1 解 説

I	海面漁業の生産構造	1
1	漁業経営体	1
(1)	総経営体数	1
(2)	漁業層別経営体数	2
(3)	主な出荷先別経営体数	2
(4)	販売金額別経営体数	2
(5)	販売金額1位の漁業種類別経営体数	3
(6)	営んだ漁業種類別経営体数	3
2	個人経営体	4
(1)	専兼業別個人経営体数	4
(2)	基幹的漁業従事者別経営体数	5
(3)	自家漁業の後継者の有無別経営体数	5
(4)	兼業種類別経営体数	6
II	海面漁業の就業構造	6
1	漁業就業者	6
(1)	自営・雇われ別漁業就業者数	6
(2)	男女別・年齢階層別漁業就業者数	7
2	漁業従事世帯員	8
III	漁 船	9
1	使用漁船総隻数	9
2	漁業層別平均使用動力漁船隻数及びトン数	10

第2 統計表

I	県結果表	11
II	市町村別結果表	67

[参 考]

- 1 調査の目的、定義・約束事項等
- 2 調査票様式

第1 解 説

I 海面漁業の生産構造

1 漁業経営体

(1) 総経営体数

平成30年11月1日現在の漁業経営体は3,702経営体で、2013年漁業センサス（以下、前回）に比べ799経営体（17.8%）減少した。

漁業経営体を経営組織別にみると、個人経営体は3,567経営体で、前回に比べ804経営体（18.4%）減少した。

団体経営体（会社経営、漁業協同組合、漁業生産組合、共同経営、その他）は135経営体で、前回に比べ5経営体（3.8%）増加した。

団体経営体のうち、会社経営が7経営体（17.1%）及び共同経営が3経営体（4.3%）増加したが、漁業協同組合は5経営体（35.7%）減少した。また、漁業生産組合の5経営体及びその他の1経営体は、前回と変化がなかった。

この結果、全漁業経営体に占める個人経営体の構成割合は96.4%となり、前回の97.1%に比べ0.7ポイント減少した。

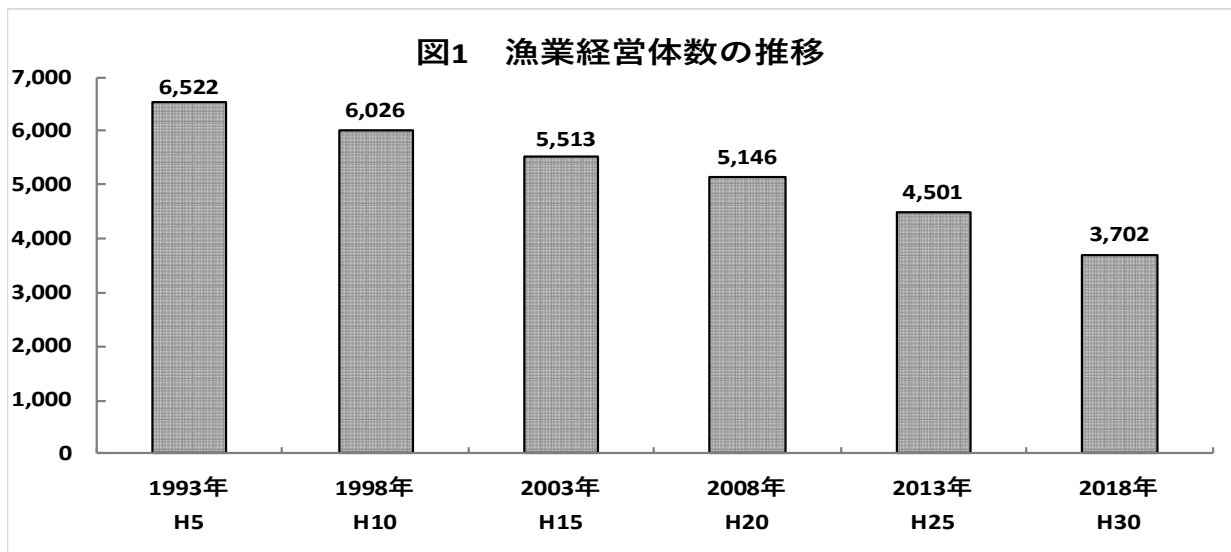


表1 経営組織別経営体数

単位:経営体、%

区分	経営体数		構成比		対前回比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,702	4,501	100.0	100.0	△799	△17.8
個人経営体	3,567	4,371	96.4	97.1	△804	△18.4
団体経営体	135	130	3.6	2.9	5	3.8
┌ 会社経営	48	41	1.3	0.9	7	17.1
└ 漁業協同組合	9	14	0.2	0.3	△5	△35.7
└ 漁業生産組合	5	5	0.1	0.1	0	0.0
└ 共同経営	72	69	1.9	1.5	3	4.3
└ その他	1	1	0.0	0.0	0	0.0

(2) 漁業層別経営体数

漁業経営体を漁業層別（主とする漁業種類と使用漁船の規模による区分）にみると、沿岸漁業層は 3,510 経営体（全漁業経営体に占める割合 94.8%）で前回より 776 経営体（18.1%）減少した。次いで中小漁業層は 188 経営体で、前回に比べて 23 経営体（10.9%）減少し、大規模漁業層については 4 経営体で前回と変化はなかった。

表2 漁業層別経営体数 単位:経営体、%

区 分	経 営 体 数		構 成 比		対 前 回 比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,702	4,501	100.0	100.0	△ 799	△ 17.8
沿岸漁業層	3,510	4,286	94.8	95.2	△ 776	△ 18.1
中小漁業層	188	211	5.1	4.7	△ 23	△ 10.9
大規模漁業層	4	4	0.1	0.1	0	0.0

(3) 主な出荷先別経営体数

漁業経営体における主な漁獲物・収穫物のお荷先をみると、「漁業協同組合の市場又は荷さばき所」が 3,500 経営体（全漁業経営体に占める割合 94.5%）で最も多いが、前回に比べると 791 経営体（18.4%）減少した。次いで「漁業協同組合以外の卸売市場」が 120 経営体で、前回に比べ 34 経営体（39.5%）増加した。

表3 主な出荷先別経営体数 単位:経営体、%

区 分	経 営 体 数		構 成 比		対 前 回 比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,702	4,501	100.0	100.0	△ 799	△ 17.8
漁業協同組合の市場又は荷さばき所	3,500	4,291	94.5	95.3	△ 791	△ 18.4
漁業協同組合以外の卸売市場	120	86	3.2	1.9	34	39.5
流通業者・加工業者	39	22	1.1	0.5	17	77.3
小売業者・生協	5	11	0.1	0.2	△ 6	△ 54.5
外食産業	1	—	0.0	—	—	—
消費者に直接販売	28	66	0.8	1.5	△ 38	△ 57.6
その他	9	25	0.2	0.6	△ 16	△ 64.0

(4) 販売金額別経営体数

漁獲物・収穫物の販売金額を経営体数の多い順にみると、「100万円から500万円未満」が 1,017 経営体（27.5%）、「100万円未満」が 1,016 経営体（27.4%）で、次いで「1,000万円から2,000万円未満」が 567 経営体（15.3%）、「500万円から1,000万円未満」が 558 経営体（15.1%）、「2,000万円から5,000万円未満」が 419 経営体（11.3%）と続いており、平均販売金額は 1,500万円となっている。

表4 販売金額別経営体数

単位:経営体、%

区分	経営体数		構成比		対前回比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,702	4,501	100.0	100.0	△ 799	△ 17.8
販売金額なし	9	7	0.2	0.2	2	28.6
100万円未満	1,016	1,576	27.4	35.0	△ 560	△ 35.5
100～500万円未満	1,017	1,281	27.5	28.5	△ 264	△ 20.6
500～1000万円未満	558	768	15.1	17.1	△ 210	△ 27.3
1000～2000万円未満	567	620	15.3	13.8	△ 53	△ 8.5
2000～5000万円未満	419	173	11.3	3.8	246	142.2
5000～1億円未満	79	48	2.1	1.1	31	64.6
1億円以上	37	28	1.0	0.6	9	32.1

(5) 販売金額1位の漁業種類別経営体数

漁業経営体の販売金額1位の漁業種類をみると、海面養殖を1位とする経営体が960経営体（全漁業経営体に占める割合25.9%）と最も多いが、前回に比べて41経営体（4.1%）減少した。次いで、網漁業が789経営体（全経営体比21.3%、対前回比156経営体減、16.5%減）、釣が731経営体（全経営体比19.7%、対前回比149経営体減16.9%減）となっている。

表5 販売金額1位の漁業種類別経営体数

単位:経営体、%

区分	経営体数		構成比		対前回比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,702	4,501	100.0	100.0	△ 799	△ 17.8
網漁業	789	945	21.3	21.0	△ 156	△ 16.5
はえ縄	63	88	1.7	2.0	△ 25	△ 28.4
釣	731	880	19.7	19.6	△ 149	△ 16.9
潜水器漁業	10	16	0.3	0.4	△ 6	△ 37.5
採貝・採藻	680	1,210	18.4	26.9	△ 530	△ 43.8
その他の漁業	469	361	12.7	8.0	108	29.9
海面養殖	960	1,001	25.9	22.2	△ 41	△ 4.1

(6) 営んだ漁業種類別経営体数

漁業経営体の営んだ漁業種類を複数回答でみると、網漁業が2,098経営体と最も多いが、前回に比べ546経営体（20.7%）減少している。

次いで、採貝・採藻を営んだ経営体が1,527経営体（対前回比774経営体減、33.6%減）、釣を営んだ経営体が1,499経営体（対前回比336経営体減、18.3%減）、その他の漁業が1,371経営体（対前回比862経営体減、38.6%減）と続いている。

なお、海面養殖を営んだ経営体は1,075経営体（対前回比44経営体減、3.9%減）となっているが、他の漁業種類に比べると減少幅はかなり小さい。

表6 営んだ漁業種類別経営体数(複数回答) 単位:経営体、%

区分	経営体数		対前回比	
	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,702	4,501	△ 799	△ 17.8
網漁業	2,098	2,644	△ 546	△ 20.7
はえ縄釣	173	207	△ 34	△ 16.4
潜水器漁業	14	21	△ 7	△ 33.3
採貝・採藻	1,527	2,301	△ 774	△ 33.6
その他の漁業	1,371	2,233	△ 862	△ 38.6
海面養殖	1,075	1,119	△ 44	△ 3.9

※複数回答のため、営んだ漁業種類の合計は計と一致しない。

2 個人経営体

(1) 専兼業別個人経営体数

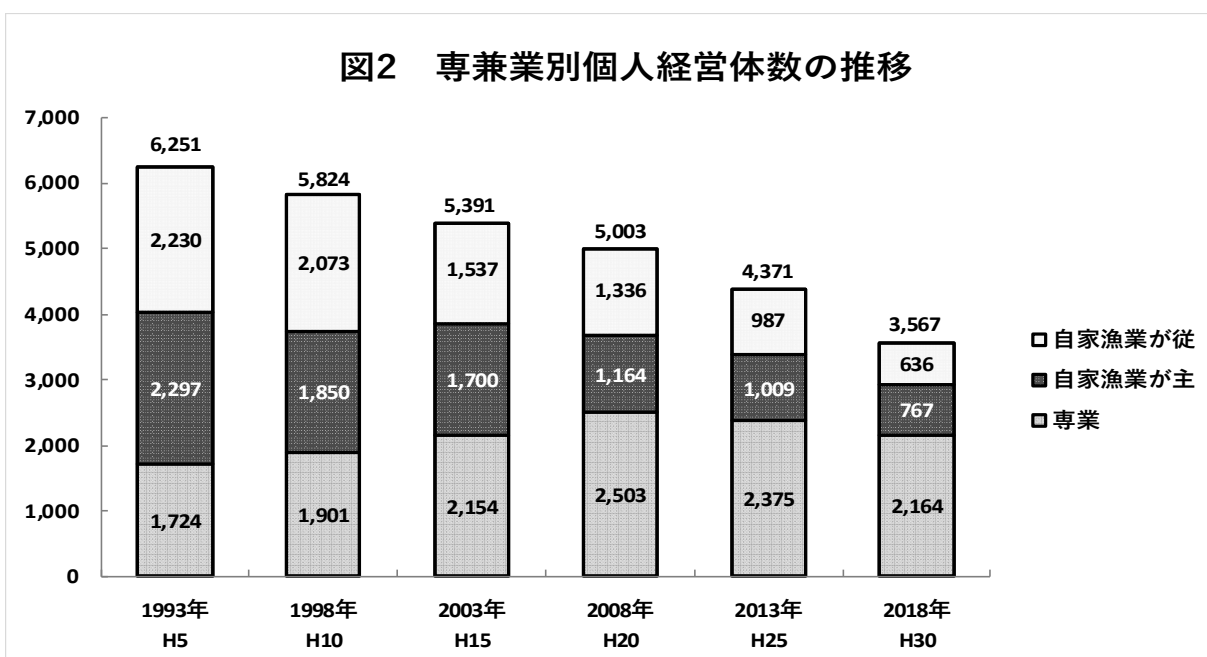
個人経営体(3,567経営体)を専兼業別にみると、専業(自家漁業のみの経営体)は2,164経営体で、前回に比べ211経営体(8.9%)減少した。

兼業(自家漁業以外の仕事に従事した者のいる経営体)では、「第一種兼業」(自家漁業が主)である経営体は767経営体で前回に比べ242経営体(24.0%)減少し、「第二種兼業」(自家漁業が従)である経営体は636経営体で、前回に比べ351経営体(35.6%)減少した。

表7 専兼業別個人経営体数 単位:経営体、%

区分	経営体数		構成比		対前回比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,567	4,371	100.0	100.0	△ 804	△ 18.4
専業	2,164	2,375	60.7	54.3	△ 211	△ 8.9
第一種兼業	767	1,009	21.5	23.1	△ 242	△ 24.0
第二種兼業	636	987	17.8	22.6	△ 351	△ 35.6

図2 専兼業別個人経営体数の推移



(2) 基幹的漁業従事者別経営体数

個人経営体の基幹的漁業従事者（満 15 歳以上で海上作業従事日数が最も多い者）を男女別にみると、基幹的漁業従事者が男子の経営体は 3,473 経営体（全個人経営体に占める割合 97.4%）で、前回に比べ 736 経営体（17.5%）減少した。女子の経営体は 92 経営体（構成比 2.6%）で、前回に比べ 64 経営体（41.0%）減少した。

また、個人経営体を男子基幹的漁業従事者の年齢別構成割合で見ると、65 歳以上の経営体は 1,835 経営体（全個人経営体に占める割合 51.4%）で、前回に比べ 186 経営体（9.2%）減少したが、その構成比は 5.2 ポイント増加している。70 歳以上の経営体は 1,218 経営体（構成比 34.1%）で、前回に比べ 250 経営体（17.0%）減少しているが、その構成割合は 0.5 ポイント増加している。また、75 歳以上の経営体は 768 経営体（構成比 21.5%）で、前回に比べ 100 経営体（11.5%）減少しているが、その構成割合は 1.6 ポイント増加している。

表8 基幹的漁業従事者の男女別・男子年齢別経営体数 単位:経営体、%

区分	経営体数		構成比		対前回比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,567	4,371	100.0	100.0	△ 804	△ 18.4
海上作業従事者がいない	2	6	0.1	0.1	△ 4	△ 66.7
海上作業従事者がいる	3,565	4,365	99.9	99.9	△ 800	△ 18.3
男子計	3,473	4,209	97.4	96.3	△ 736	△ 17.5
29 歳 以 下	16	11	0.4	0.3	5	45.5
30 ～ 34 歳	26	40	0.7	0.9	△ 14	△ 35.0
35 ～ 39 歳	65	57	1.8	1.3	8	14.0
40 ～ 44 歳	85	159	2.4	3.6	△ 74	△ 46.5
45 ～ 49 歳	215	285	6.0	6.5	△ 70	△ 24.6
50 ～ 54 歳	294	395	8.2	9.0	△ 101	△ 25.6
55 ～ 59 歳	400	569	11.2	13.0	△ 169	△ 29.7
60 ～ 64 歳	537	672	15.1	15.4	△ 135	△ 20.1
65 ～ 69 歳	617	553	17.3	12.7	64	11.6
70 ～ 74 歳	450	600	12.6	13.7	△ 150	△ 25.0
75 歳 以 上	768	868	21.5	19.9	△ 100	△ 11.5
(再掲) 65 歳 以 上	1,835	2,021	51.4	46.2	△ 186	△ 9.2
(再掲) 70 歳 以 上	1,218	1,468	34.1	33.6	△ 250	△ 17.0
女子計	92	156	2.6	3.6	△ 64	△ 41.0

(3) 自家漁業の後継者の有無別経営体数

個人経営体のうち、自家漁業の後継者（満 15 歳以上で調査期日前 1 年間に漁業に従事し、将来自営漁業の経営者となる予定の者）のいる経営体は 847 経営体で、前回に比べ 11 経営体（1.3%）減少したが、全個人経営体に占める割合は 19.6%から 23.7%へ 4.1 ポイント増加している。

これを漁業層別にみると、前回に比べ沿岸漁業層は 4.2 ポイント増加で 22.9%、中小漁業層も 1.7 ポイント増加で 42.3%となっている。

表9 自家漁業の後継者の有無別経営体数

単位:経営体

区 分		個人経営体	沿岸漁業層	うち海面		中小 漁業層
				養殖層	うち漁船 漁業等	
計	2018年	3,567	3,404	930	2,474	163
	2013年	4,371	4,184	984	3,200	187
	増減数	△ 804	△ 780	△ 54	△ 726	△ 24
後継者がいる	2018年	847	778	313	465	69
	2013年	858	782	316	466	76
	増減数	△ 11	△ 4	△ 3	△ 1	△ 7
後継者がいない	2018年	2,720	2,626	617	2,009	94
	2013年	3,513	3,402	668	2,734	111
	増減数	△ 793	△ 776	△ 51	△ 725	△ 17
後継者がいる 経営体の割合 (%)	2018年	23.7	22.9	33.7	18.8	42.3
	2013年	19.6	18.7	32.1	14.6	40.6
	増減率	4.1	4.2	1.6	4.2	1.7

(4) 兼業種類別経営体数

個人経営体の兼業状況を複数回答でみると、他に雇われている世帯員のいる経営体が843経営体（兼業経営体に占める割合60.1%）で最も多いが、前回に比べると304経営体（26.5%）減少している。

また、遊漁船業を兼業した経営体は130経営体（9.3%）で、水産物の加工を兼業した経営体が27経営体（1.9%）、漁家民宿を兼業した経営体が17経営体（1.2%）あった。

表10 兼業種類別個人経営体数

単位:経営体、%

区 分	個人経営体数		構 成 比		対 前 回 比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	3,567	4,371	100.0	100.0	△ 804	△ 18.4
うち兼業	1,403	1,996	39.3	45.7	△ 593	△ 29.7
水産物の加工	27	31	0.8	0.7	△ 4	△ 12.9
漁家民宿	17	23	0.5	0.5	△ 6	△ 26.1
遊漁船業	130	182	3.6	4.2	△ 52	△ 28.6
漁家レストラン	14	608	0.4	13.9	△ 30	△ 4.9
農業	112		3.1			
小売業	66		1.9			
その他	159		4.5			
共同経営に出資従事	109	119	3.1	2.7	△ 10	△ 8.4
雇われ	843	1,147	23.6	26.2	△ 304	△ 26.5

※複数回答のため、兼業した個人経営体数の合計は、「うち兼業」の計と一致しない。

II 海面漁業の就業構造

1 漁業就業者

(1) 自営・雇われ別漁業就業者数

漁業就業者（漁業の海上作業に30日以上従事した人）は8,395人で前回に比べ1,484人（15.0%）減少した。

漁業就業者を自家漁業のみ、団体経営体の責任のある者、漁業雇われ別にみると、自家漁業のみに従事した人は5,248人（全漁業就業者の62.5%）で、前回に比べ1,381人（20.8%）減少した。

それ以外の団体経営体の責任のある者は222人（2.6%）、雇われて漁業に従事する人は2,925人（34.8%）で、合わせると全漁業就業者の37.5%を占めている。

なお、新規漁業就業者は79人であり、そのうち、個人経営体の自家漁業のみに従事した人は18人（22.8%）、漁業に雇われた人は61人（77.2%）であった。

表11 自営・雇われ別漁業就業者数 単位:人、%

区分	漁業就業者数		構成比		対前回比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	8,395	9,879	100.0	100.0	△1,484	△15.0
個人経営体の自家漁業のみ	5,248	6,629	62.5	67.1	△1,381	△20.8
団体経営体の責任のある者	222	3,250	2.6	32.9	△103	△3.2
漁業雇われ	2,925		34.8			

注) 漁業就業者とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者をいう。

表12 新規漁業就業者数 単位:人、%

区分	新規漁業就業者数		構成比		対前回比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	79	64	100.0	100.0	15	23.4
個人経営体の自家漁業のみ	18	23	22.8	36.0	△5	△21.7
漁業雇われ	61	41	77.2	64.0	20	48.8

(2) 男女別・年齢階層別漁業就業者数

漁業就業者を男女別にみると、男子は6,921人（構成比82.4%）、女子は1,474人（同17.6%）となり、前回に比べ男子は1,026人（12.9%）、女子は458人（23.7%）それぞれ減少した。

また、65歳以上の高齢者の就業者数を男女別にみると、前回に比べ男子は15人（0.6%）増加し、女子は57人（7.1%）減少した。70歳以上、75歳以上の高齢者の就業者数をみると、男子の70歳以上は167人（9.1%）、75歳以上は70人（6.5%）減少したのに対し、女子の70歳以上は92人（16.1%）減少し、75歳以上は7人（2.4%）増加した。男女ともに高齢化が進んでいる。

表13 男女別年齢階層別漁業就業者数

単位:人、%

区分	漁業就業者数		構 成 比		対 前 回 比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
男 女 計	8,395	9,879	100.0	100.0	△ 1,484	△ 15.0
男 子 計	6,921	7,947	82.4	80.4	△ 1,026	△ 12.9
15 ～ 19 歳	34	56	0.4	0.6	△ 22	△ 39.3
20 ～ 24 歳	177	181	2.1	1.8	△ 4	△ 2.2
25 ～ 29 歳	234	242	2.8	2.4	△ 8	△ 3.3
30 ～ 34 歳	280	365	3.3	3.7	△ 85	△ 23.3
35 ～ 39 歳	358	381	4.3	3.9	△ 23	△ 6.0
40 ～ 44 歳	350	514	4.2	5.2	△ 164	△ 31.9
45 ～ 49 歳	498	603	5.9	6.1	△ 105	△ 17.4
50 ～ 54 歳	614	769	7.3	7.8	△ 155	△ 20.2
55 ～ 59 歳	743	1,020	8.9	10.3	△ 277	△ 27.2
60 ～ 64 歳	978	1,176	11.6	11.9	△ 198	△ 16.8
65 ～ 69 歳	993	811	11.8	8.2	182	22.4
70 ～ 74 歳	650	747	7.7	7.6	△ 97	△ 13.0
75 歳 以上	1,012	1,082	12.1	11.0	△ 70	△ 6.5
(再掲)65歳以上	2,655	2,640	31.6	26.7	15	0.6
(再掲)70歳以上	1,662	1,829	19.8	18.5	△ 167	△ 9.1
女 子 計	1,474	1,932	17.6	19.6	△ 458	△ 23.7
15 ～ 19 歳	5	5	0.1	0.1	0	0.0
20 ～ 24 歳	8	8	0.1	0.1	0	0.0
25 ～ 29 歳	13	17	0.2	0.2	△ 4	△ 23.5
30 ～ 34 歳	22	36	0.3	0.4	△ 14	△ 38.9
35 ～ 39 歳	37	42	0.4	0.4	△ 5	△ 11.9
40 ～ 44 歳	51	80	0.6	0.8	△ 29	△ 36.3
45 ～ 49 歳	86	128	1.0	1.3	△ 42	△ 32.8
50 ～ 54 歳	133	209	1.6	2.1	△ 76	△ 36.4
55 ～ 59 歳	177	265	2.1	2.7	△ 88	△ 33.2
60 ～ 64 歳	199	342	2.4	3.5	△ 143	△ 41.8
65 ～ 69 歳	263	228	3.1	2.3	35	15.4
70 ～ 74 歳	186	285	2.2	2.9	△ 99	△ 34.7
75 歳 以上	294	287	3.5	2.9	7	2.4
(再掲)65歳以上	743	800	8.9	8.1	△ 57	△ 7.1
(再掲)70歳以上	480	572	5.7	5.8	△ 92	△ 16.1

2 漁業従事世帯員

個人経営体の漁業従事世帯員数は、7,178人で前回に比べ1,972人(21.6%)減少した。専業では4,273人で前回より585人(12.0%)減少した。兼業では第一種兼業(自家漁業が主)が1,767人で前回より625人(26.1%)減少し、第二種兼業(自家漁業が従)が1,138人で前回より762人(40.1%)減少した。

表14 個人経営体の漁業従事状況世帯員数

単位:人、%

区分	漁業従事世帯員数		構 成 比		対 前 回 比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	7,178	9,150	100.0	100.0	△ 1,972	△ 21.6
専 業	4,273	4,858	59.5	53.1	△ 585	△ 12.0
第一種兼業	1,767	2,392	24.6	26.1	△ 625	△ 26.1
第二種兼業	1,138	1,900	15.9	20.8	△ 762	△ 40.1

Ⅲ 漁 船

1 使用漁船総隻数

漁業経営体が平成30年11月1日前1年間に漁船を使用し、調査日現在保有している総隻数は4,860隻で、前回に比べ920隻(15.9%)の減少となった。

漁船を種類別にみると、前回に比べ無動力漁船が50隻(74.6%)、船外機付漁船が512隻(19.6%)、動力漁船が358隻(11.5%)それぞれ減少した。

動力漁船についてトン数規模別にみると、前回に比べ1トン未満では9隻(16.4%)増加し、20～30トン未満、及び350トン以上では変化がないものの、それ以外の規模では全て減少している。

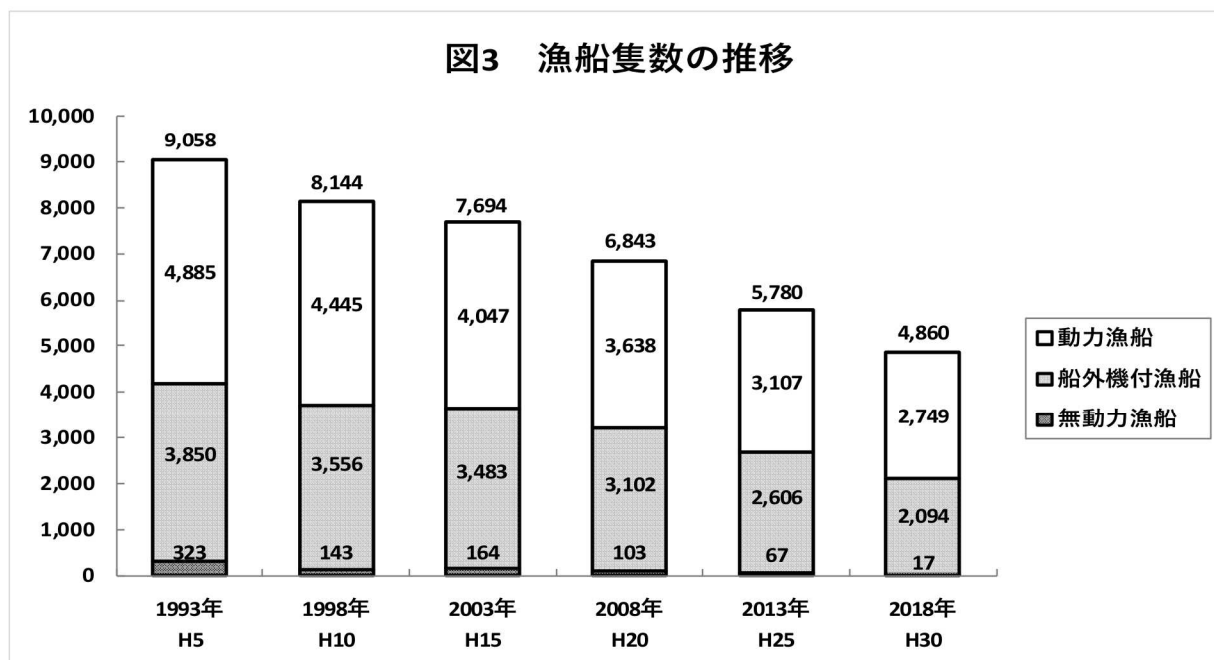
表15 漁船種類別隻数 単位:隻、%

区 分	漁 船 隻 数		構 成 比		対 前 回 比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	4,860	5,780	100.0	100.0	△ 920	△ 15.9
無 動 力 漁 船	17	67	0.3	1.1	△ 50	△ 74.6
船 外 機 付 漁 船	2,094	2,606	43.1	45.1	△ 512	△ 19.6
動 力 漁 船	2,749	3,107	56.6	53.8	△ 358	△ 11.5

表16 トン数規模別動力漁船隻数 単位:隻、%

区 分	動 力 漁 船 隻 数		構 成 比		対 前 回 比	
	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	2,749	3,107	100.0	100.0	△ 358	△ 11.5
1 ト ン 未 満	64	55	2.3	1.8	9	16.4
1 ～ 3 ト ン 未 満	260	333	9.5	10.7	△ 73	△ 21.9
3 ～ 5 ト ン 未 満	1,776	1,997	64.6	64.3	△ 221	△ 11.1
5 ～ 10 ト ン 未 満	388	440	14.1	14.2	△ 52	△ 11.8
10 ～ 20 ト ン 未 満	203	214	7.4	6.9	△ 11	△ 5.1
20 ～ 30 ト ン 未 満	1	1	0.0	0.0	0	0.0
30 ～ 50 ト ン 未 満	1	2	0.0	0.1	△ 1	△ 50.0
50 ～ 100 ト ン 未 満	5	6	0.2	0.2	△ 1	△ 16.7
100 ～ 150 ト ン 未 満	9	14	0.3	0.5	△ 5	△ 35.7
150 ～ 200 ト ン 未 満	30	32	1.1	1.0	△ 2	△ 6.3
200 ～ 350 ト ン 未 満	4	5	0.1	0.2	△ 1	△ 20.0
350 ～ 500 ト ン 未 満	7	7	0.3	0.2	0	0.0
500 ～ 1,000 ト ン 未 満	1	1	0.0	0.0	0	0.0
1,000 ～ 3,000 ト ン 未 満	-	-	-	-	-	-
3,000 ト ン 以 上	-	-	-	-	-	-

図3 漁船隻数の推移



2 漁業層別平均使用動力漁船隻数及びトン数

動力漁船について、漁業層別の1経営体平均使用隻数を前回と比べると、沿岸漁業層では変化はみられなかったが、中小漁業層では0.1隻(7.1%)の減少、大規模漁業層では、0.5隻(6.0%)の減少となった。

使用漁船1隻当たりの平均トン数を前回と比べると、沿岸漁業層では0.1トン(2.2%)の増加、中小漁業層では1.0トン(3.6%)の減少、大規模漁業層では7.0トン(2.7%)の増加となった。

表17 漁業層別1経営体平均使用動力漁船隻数 単位:隻、経営体、%

区分	動力漁船隻数		経営体数		1経営体平均動力漁船隻数			
	2018年	2013年	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	2,749	3,107	3,702	4,501	0.7	0.7	0	0
沿岸漁業層	2,466	2,786	3,510	4,286	0.7	0.7	0	0
中小漁業層	252	288	188	211	1.3	1.4	△0.1	△7.1
大規模漁業層	31	33	4	4	7.8	8.3	△0.5	△6.0

表18 漁業層別動力漁船1隻平均トン数 単位:トン、隻、%

区分	動力漁船トン数	動力漁船隻数	動力漁船1隻平均トン数					
	2018年	2013年	2018年	2013年	2018年	2013年	増減数	増減率
計	26,572.7	29,359.0	2,749	3,107	9.7	9.4	0.3	3.2
沿岸漁業層	11,588.5	12,819.8	2,466	2,786	4.7	4.6	0.1	2.2
中小漁業層	6,724.2	7,977.2	252	288	26.7	27.7	△1.0	△3.6
大規模漁業層	8,260.0	8,562.0	31	33	266.5	259.5	7.0	2.7